

④一時居住者用査証

この査証は、現地（メキシコ）で報酬を受け取らず滞在期間が180日以上4年以下の場合に適用されます。

【必要書類】

1. 申請用紙1枚（下記のウェブサイトからダウンロードできます）

<http://embamex.sre.gob.mx/japon/images/pdf/consulares/forvisaoct13.pdf>

2. 旅券旅券（パスポート）（原本とコピー1枚：A4サイズもの）。

3. カラー写真1枚

- ・4cm x 3cm
- ・背景白（薄いグレー、ブルー不可。必ず白い紙くらい白いものを提出。）
- ・額と耳が出ていること。（少しでも前髪が額にかかっているものは不可。）
- ・眼鏡、アクセサリーなし

4. メキシコ側（企業）の責任状（*carta responsiva*）（原本とコピー1枚）。

*下記項目の全てを責任状に記載してください。

- 1) 申請者の姓名／国籍
- 2) メキシコ企業（組織団体）の正式名称／登録番号（企業のID番号）/企業活動内容
- 3) メキシコ企業（組織団体）の住所、連絡先
- 4) 申請者がする仕事の内容 または参加するプロジェクトについて
- 5) 赴任期間の開始日および終了日
- 6) 責任状の署名者のID（パスポート等）のコピー。
- 7) メキシコ企業による滞在期間を通じた経費の負担に関する連帯責任の表明（*responsabilidad solidaria*）
- 8) 申請者が日本で日本で報酬を授受し、メキシコで報酬を授受するという旨の宣誓分

宣誓文の参考例：Por medio de la presente, bajo protesta de decir verdad manifiesto que el solicitante, (Nombre:) recibirá su salario en Japón y no lo recibirá en México.

<必要事項のスペイン語版はこちらをクリックして下さい。>

- *責任状はスペイン語で書いて下さい。
- *会社のレターヘッドの付いた用紙に印刷して下さい。

5. 日本側（企業）の会社推薦状（経歴・技能・知識等を証明するもの）

会社推薦状には、「申請者（氏名）は日本で報酬を授受し、メキシコで報酬を授受しないことをここに宣誓する」という旨の宣誓文を英語もしくはスペイン語で明記し、代表者がそれに署名をすること。

宣誓文の参考例：Por medio de la presente, bajo protesta de decir verdad manifiesto que el solicitante, (Nombre:) recibirá su salario en Japón y no lo recibirá en México.

Firma y fecha (署名と日付) : _____.

*会社のレターヘッドの付いた用紙に印刷して下さい。

6. メキシコ側(企業)の銀行口座証明(銀行発行の原本)

(原本およびコピー1枚：銀行発行の直近12ヶ月分の平均残高証明書)

直近12ヶ月間にわたり口座の平均残高が800,400メキシコペソ以上あることを証明するもの。

*直近12ヶ月に申請する月は含まれません。

例) 8月に申請する場合・・・7月から数えた過去12ヶ月分。

メキシコの銀行の証明書には月の平均残高(Saldo promedio)が記載されている必要があります。

諸費用(家賃、交通費など)をメキシコの会社が負担しない場合の追加書類

*申請者が自分の収入で負担する場合

給与支払い額証明書および全訳

直近6ヶ月間にわたり継続して14,608ペソ(申請日の円のレートで換算。)の月収を有することを証明し、毎月の給与金額明細を一覧表で示すこと。

*直近6ヶ月に申請する月は含まれません。

例) 8月に申請する場合・・・7月から数えた過去6ヶ月分。

□下記項目の全てを給与支払い額証明書に記載して下さい。

1) 会社名, 会社の所在地.

2) 毎月の給与金額明細の一覧表(直近6か月分).

*支払い月, 支払額(円で)を明記すること.

3) 給与所得者の氏名, 現住所・生年月日, 証明書の発行日, 代表者名, 社判

【注意事項】

- ・日本語で書かれた書類には必ずスペイン語または英語の翻訳を添付して下さい。
- ・手書きの書類は一切受け付けられません。
- ・全ての書類は原本とコピー1部が必要です。
- ・手数料は月のレートによります。日本国籍の方は手数料は発生しません。
- ・面接予約はお電話にて承っております。面接は平日午前中のみ可能です。